

静かな夜と平和な空を返せ

横田・基地被害をなくす会 NEWS/No.58

横田基地公害訴訟原告団 NEWS/No.4

連絡先：〒196-0003 東京都昭島市松原町 4-10-24-100

E-mail：なくす会⇒ yokota_nakusukai@yahoo.co.jp 原告団⇒ yokota9th@yahoo.co.jp

Web サイト <http://yokota-nakusukai.sakura.ne.jp/>

発行：横田・基地被害をなくす会／横田基地公害訴訟原告団

※ NEWS は「横田・基地被害をなくす会」と「横田基地公害訴訟原告団」の合同発行です。

発行日：2023年7月10日

発行者：大沢豊／福本道夫

合同発行

この NEWS は、横田・基地被害をなくす会と横田基地公害訴訟原告団の合同発行です。

横田・基地被害をなくす会（以下「なくす会」と表記）は、「基地被害をなくすことを目標にした」組織で、横田基地公害訴訟原告団は、その目的実現のために起こす裁判を担う組織です。

なくす会と原告団の関係は、なくす会が中心になって上述の目的を達成するための一手段として裁判を目指し、原告団が結成され提訴したのは、なくす会が原告団の支援組織として活動することになります。

そのため、会費や行動などは必ずしも一致するものではありませんが、目的が同じため、NEWS を「合同発行」としています。

8.21 第1回口頭弁論に多くの方々の参加をお願いします

いよいよ横田基地公害訴訟の裁判が始まります。今後の裁判の帰趨を決めるたいせつな弁論です。8月21日（月）東京地裁立川支部101号法廷を原告団、支援者の皆さんで埋め尽くし、私たちの熱意を裁判所や被告である国に印象付けたいものです。是非、傍聴に参加してください。…原告団員となくす会員には参加・不参加の返信用はがき同封しました。

ますます機能強化が著しい横田基地

「戦争前夜」を思わせる軍事演習が続いています。いうまでもなく対中国作戦に即応するインド・太平洋地域での訓練多発です。横田基地が密接にかかわる米空軍が指揮する地球規模の多国籍大規模航空機動演習が7月に入り開始、この演習には航空自衛隊も正式参加し、日米英仏加豪 Nz 7 か国から戦闘機・輸送機・空中給油機をはじめ67機、3000名を超える兵員を動員、航空機動と指揮・統制訓練等が展開されています。すでに横田基地には米本土から KC135 空中給油

機、空軍要人用輸送機、アラスカから F35A ステルス戦闘機などが編隊で相次いで飛来、土日、昼夜の別なく轟音を轟かせています。（2ページに続く）



→ 1 ページから続く

私たちの訴えを鮮明に主張 裁判の帰趨を決める第 1 回弁論

このように、今回新たに裁判を提起した大きな理由は、賠償慰謝料の「将来請求」が却下されて止む無く請求裁判を提起したという消極的理由のみならず、宿願・念願の「飛行差し止め」、さらにますます強まる「訓練基地化」によるオスプレイなどの騒音公害と広域化、にわかに問題が沖縄・東京多摩地区をはじめ全国化している有機フッ素化合物 PFAS の水質土壌汚染と米軍基地の関係…、そして戦争前夜を思わせる情勢と平和を希求する周辺住民の訴えを国に求めるものと言えます。

3 名の原告代表が冒頭意見陳述

8 月 21 日の第 1 回弁論の冒頭意見陳述では、3 名の原告代表が以下の内容を、映像や画像も使って陳述する予定での備中です。

団長は、横田基地公害訴訟を起こすに至った経過、とりわけ大阪国際空港訴訟において最高裁小法廷が一旦「飛行差止」の方向性を決めた後に政府の意向

を受けた前最高裁長官の司法介入によって逆転判決（差止請求不適法）となったことや今訴訟の重点課題などについて。

「賠償認定騒音区域」（75W コンター）外のあきる野市の T さんは、訓練基地化することによって訓練空域が広がり従来の騒音空域が有名無実になっていること、さらに自らの経験から出版事業で痛感した戦争被害と基地の問題などについて。

基地西側に隣接・居住する瑞穂町の T さんは、直下での日常的に襲いかかる基地被害の生々しい現実と戦争への危機感、自ら体験した空爆と戦争の悲惨さを訴えます。

→原告団員、なくす会・会員の皆さんには、参加・不参加のハガキを同封しました。法廷をいっぱいにしたいことと準備の都合です。必要事項を書いて投函ください。

裁判の今後の帰趨を決める大事な第 1 回弁論です。また、裁判所で陳述する原告や弁護士の皆さんを応援する意味もあります。

是非、皆さんで声を掛け合い参加されることを訴えます。

横田基地公害訴訟原告団／事務局長 榎棠 淨

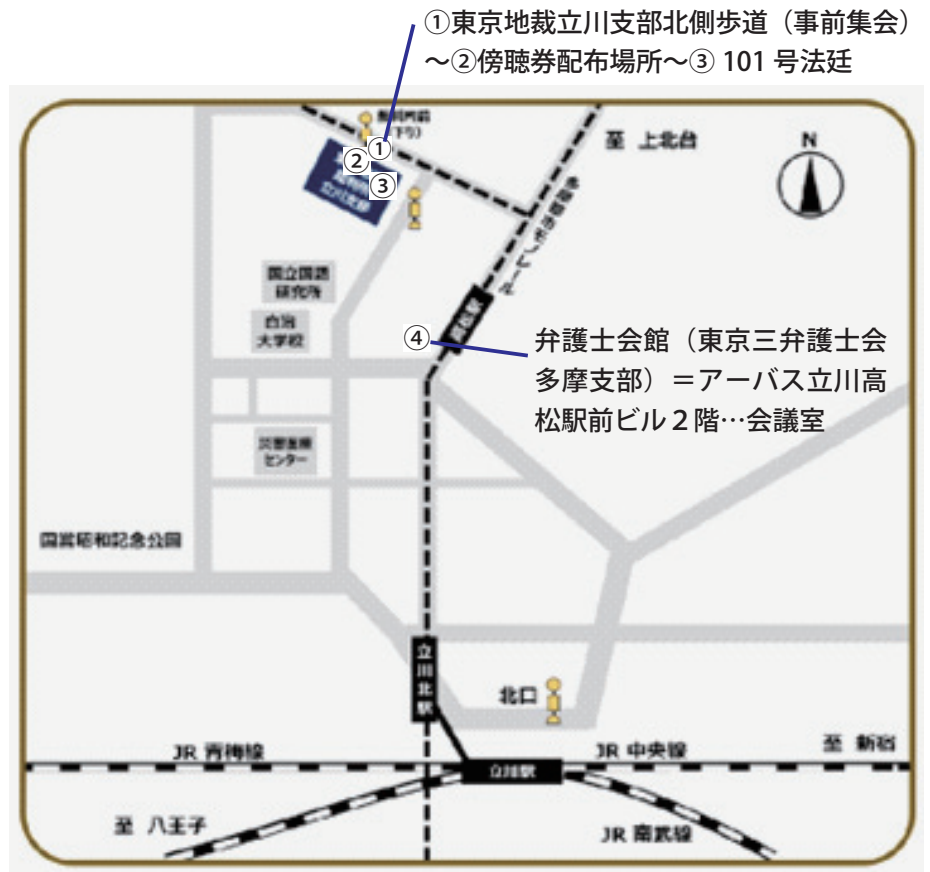
横田基地公害訴訟・第 1 回口頭弁論 日程（予定）

8 月 21 日（月）

- ①事前集会：13 時 00 分～
東京地方裁判所立川支部
北側歩道
- ②傍聴券獲得行動：13 時 30 分～
- ③口頭弁論：14 時 00 分～
1 階 101 号法廷…傍聴席は
約 100 席あります。
- ④報告集会と記者会見
高松駅前・弁護士会館会議室
（東京三弁護士会多摩支部）

◇所要時間

高松駅～裁判所：徒歩 3～4 分



弁護団・原告団役員紹介

原告団が結成され、裁判がスタートしました。この訴訟を担当する弁護士や原告団の役員について、何回かに分けて紹介します。今回も弁護団と原告団から1名ずつ。似顔絵は、原告の有賀成子さんにお願しました。

弁護団：石井光太さん

①弁護士登録は、平成24年12月20日で、西東京共同法律事務所に入所して今に至ります。私が、弁護士登録したのは、前回の訴訟が提起された直後であったと記憶しています。初日、事務所に行く



と横田の記録をわたされよく読んでおくようにと言われたのを今でも覚えています。

②今回の訴状では、将来請求に関するところを担当しました。今の裁判所の考え方は、損害賠償を認めるのは裁判が終わるとき（結審）の部分まで、というものです。将来、騒音が発生するかどうかは不確定だからということです。この考えのもとになっているのは、大阪国際空港事件と呼ばれる昭和56年に出された古めの判例です。

しかし、何十年にもわたり騒音被害が続き、コンタごとして分けた賠償金を認定するという判断が繰り返され続けています。これは横田だけではありません、ほかの地域でも同じ手法の判決です。このような事実関係や判例の蓄積を考えると、古い判例は役割を終えてきたのではないかと思います。

③騒音被害であれ、PFASの汚染であれ基地からの被害を受けるのは基地周辺の住民です。基地から離れて住んでいる多くの国民は被害を受けず、被害は一部の国民に集中しています。こうした問題を公平に判断するのが、三権のうちの司法の役割であると考えています。基地周辺で生活する皆様の声が少しでも裁判所に届くように頑張っていきたいと思っています。

弁護団・殆どの弁護士が所属している西東京共同法律事務所



原告団：塚本秀男さん

(原告団 副団長…基地東側の立川市在住)

①焼津港所属の第五福竜丸などが被爆したビキニ水爆実験事件が起きる前年に生まれた。出身は、静岡県焼津市。



②若干の自己紹介 1

私が焼津市内で生活していた高校卒業までに、学校等で事件の詳細を教えてもらう機会は残念ではなかった。それどころか、巷では「原爆マグロなどと被害者を加害者として鞭打つ風聞」「アカの陰謀説すらひそかに伝聞」されていた。後で、中学校時代の恩師から直接聞く機会があった。その恩師は社会科教師として採用されたのに、「前任校にて授業でビキニ事件を取り上げていた」ことを知った校長（教育委員会？）から英語専任命じられていたのだった。ビキニ事件関連資料は今も市立図書館に保存されているが、未だにその資料の閲覧は「氏名と住所」記名が求められている。

③ 2…横田基地公害訴訟との出会い

当時団長をされていた故福本龍蔵氏から、1980年代ころにお話を聞く機会があり、そのお話に触発される形で原告団事務局員となりました。まだ、自由があった都立高校の私が担当した授業にゲストとして福本龍蔵氏を迎えての社会科授業（単元タイトル「横田基地と憲法と住民の生活」）は今でも記憶が鮮明です。

④ 3…横田基地公害裁判と並行して、平和と人権に関わる活動も進めています。そのうちの一つは、都教委による「君が代処分の撤回をめざす裁判」の第五次原告活動です。卒業式における国歌斉唱時に「(校長が出した職務命令である) 国旗に正対して起立せよ」との命令に従わなかったことがその理由でした。「思想・内心の自由」「良心的不服従の権利」を求めて長い裁判を進めています。皆さん、よろしくをお願いします。

今夏の横田基地公害訴訟第一回法廷を控える中 昭島市にて23年度合同総会を開催

去る5月28日、昭島市昭和会館にて共同総会（原告団／横田・基地被害をなくす会、以下なくす会と略）が開かれました。

初めに、原告弁護団の中川瑞代さん、山田悠介さん（西東京共同LO）と来賓（別記）から挨拶を受け、メッセージ（別記）が紹介されました。その後、議長に西野明美さん（昭島）、副議長に塚本秀男さん（なくす会）を選出して総会が始まりました。

2022年度の各々の活動報告、決算報告、監査報告、2023年度活動方針と予算が提案され、全体の拍手で確認されました。

質疑応答では、①「環境基準を超える違法な騒音加害者（米軍）を軽犯罪で警察に告発はできないのか？」、②（ア）「総会にメッセージを寄せた基地周辺自治体の首長の人数が少なくないか？」 ②（イ）「総会の出席者が前より減っていないか？」。②（ウ）「なくす会の残高が多いのではないか？」、との意見が出されました。①については、「不平等な地位協定の制約もあり難しいが検討したい。」 ②（ア）については、「人数には年度ごとに変動はあるが、原告が在住するすべての首長から追求していきたい。」 ②（イ）については、「例年と変わらないが、指摘を受け止めて検討していく」 ②（ウ）については、「ご指摘を踏まえて経過を調べたい」と役員会から応答がありました。

尚、後日②（ウ）について調べたところ、「前々訴訟で得た賠償金の一部を次期訴訟準備のために積み立てた資金をベースにして、会費や原告内外からのカンパをプールし、活動経費を差引した残高であること。前訴訟の段階で残高が約200万円減っている」ことがわかっています。

役員は、二年任期のため改選はなく、新たになくす会事務局次長に山本洋輔さん（立川市議 原告団監査）が

紹介されました。原告出席数17、委任状101で未成年を除く原告数の過半数を超え総会は成立しました。

最後に、地裁勝利、PFAS汚染追及などの総会宣言が拍手で確認され、閉会しました。

◇来賓（順不同）

金子豊貴男さん（全国基地裁判全国連絡会代表）

土岐雅人さん（三多摩平和運動センター議長）

大森 進さん（全労協東京議長）

森 喜彦さん（八王子市議）

◇メッセージを頂いた首長ほか（順不同）

福生市長 加藤育夫さん、瑞穂町長 杉浦裕之さん、昭島市長 白井伸介さん、参院議員 福島みずほさん、あきる野市議 辻よしこさん、厚木基地爆同防止期成同盟、第五次厚木基地爆音訴訟原告団、ピースセンター小松、第7次小松基地爆音訴訟準備会、第3次新横田基地公害訴訟原告団、第3次普天間基地から爆音をなくす訴訟団



来賓席の方々

なくす会・会計報告

総会后、片付けまで残った方々と記念写真



6/14 政府（外務省・防衛省）交渉の内容は…

（横田基地関連 PFAS の内容のみ抜粋）

—全国基地爆音訴訟原告団連絡会議の一員として参加—

※要請項目は明朝体、政府側回答は太い教科書体文字にしてあります。

◆横田基地内で行われていた有機フッ素化合物 P F A S が混入した泡消火剤を使った訓練は、何年何月から何年何月まで、どこで行われていましたか。複数の場所があれば、その場所も教えてください。

◇防衛省回答：米側からは、横田飛行場を含め、2016年以降、PFOS等を含有する泡消火剤について、訓練を目的として使用しておらず、これらを厳格に管理している旨の説明を受けております。

◆現在、P F A S は横田基地内に保管されていますか。それは、どのような形で保管されていますか。

◇防衛省回答：米側は、現在、PFOS等を含む泡消火剤の交換を進めており、2024年9月末までに、横田飛行場を含む日本国内の全ての米軍施設において、泡消火剤の交換作業を完了する計画である旨の説明を受けております。

その上で、在日米軍は、施設・区域内の環境管理に当たり、「日本環境管理基準（JEGS）」を策定しており、当該基準に従い、有害物質の管理を適切に行っているものと承知しております。

◆有機フッ素化合物が基地外に漏出した可能性について、消火訓練の場所から100m東に瑞穂町と武蔵村山市の農地が広がっています。

この地点で高濃度のP F A S が検出される可能性が大だと思われます。この地点の土壌調査をしましたか。実施したなら調査結果を、実施していないなら実施しない理由を回答してください。

◇防衛省回答：日本国内において、PFOS等は、これまでも様々な用途に使用されてきたと承知していることから、現時点でPFOS等の検出と在日米軍との因果関係について、確たることを申し上げることは困難です。

なお、土壌中のPFOS等については、現時点では十分な精度をもった統一的な測定方法が確立されておらず、また、国際的にも土壌中におけるPFOS等の基準値の考え方について、科学的な議論が進んでいるものと承知しています。その上で、現在、環境省において、国際的な動向の調査を含め、土壌目標値の設定等を行うためのPFOS等の測定方法の確立に向けた検討を進めているところと承知しています。

◆日本政府は、周辺自治体と共に基地内への立ち入り調

査を行い、原因を明らかにさせてください。そして、PFASによる土壌や水の汚染対策を講じてください。

◇防衛省回答：PFOS等をめぐる問題については、政府全体として取り組みを進めているところです。

また、現在、環境省においては、PFASに係る専門家会議を設置し、PFOS等の毒性評価などの最新の情報収集に努めているものと承知しており、防衛省としても、関係省庁や関係自治体と連携し、引き続き必要な対応を行ってまいります。

【質疑応答】

◆先ほどお答えの中で、横田のPFASの問題で2016年以降は使われていないと話がありました。ところが実際について最近新聞にも載りました2020年にPFASの漏出事故があったということが情報公開を使ってわかったという事実があります。このことについてそちらのほうでどのように思っているのか、2016年以降は使っていない、ちゃんと管理されていると言っているにもかかわらず、2020年に漏出事故がはっきりあったということがわかっている。この事実をどう考えているのかということですね。

◇防衛省：先ほどお伝えしましたのは、2016年以降、PFAS等を含有する泡消火剤について、訓練を目的として使用していないということを米側から聞いております。今、その他の、おそらく日曜日とかに報道された内容かと思えます。その件でしょうか。2020年の、その、発生した事案があるということについて、ということであると思えます。それについては、今我々の方も事実関係承知しておらず、米側の方に確認しているところでございます。

◆訓練以外は使わないという説明がありましたけれど、きちんと管理されているという話でしたよね。

◇防衛省：管理しているという風に米側からは受けているところでございます。

◆何らかの問い合わせをしているということなんですね。

◇防衛省：そういうことでございます。

…PFOSに関してお答えしますけれども、横田基地に現在あるのかどうかについては、先ほど申し上げた通り2024年9月までに横田基地を含む米軍施設・区域から撤去という、そういう形に今、代替品に交換しているところで、使うとか使っていないとかというところで、ちょっとお答えはしましたけれども、有るかないかということであれば、2024年9月までに替えていくということなんです。

経過報告と今後の予定 (2023年4月17日～)

☆☆☆☆☆☆ 経過報告 ☆☆☆☆☆☆☆

- * 4/17 NEWS印刷～発送
- * 4/18 オスプレイ東日本 ZOOM 会議
- * 4/24 基地案内 アイム女性部
- * 4/25 弁護士+原告団会議
- * 4/27 オスプレイ連絡会
- * 5/1 横田基地第2ゲート Standing
- * 5/4 なくす会&原告団役員会議
- * 5/8 原告団会計監査
- * 5/8 訴訟委任協定弁護士届
- * 5/12 原告団総会議案書印刷～発送
- * 5/13 訴訟説明会 in 瑞穂・武蔵野 CC
- * 5/14 訴訟説明会 in 瑞穂・武蔵野 CC
- * 5/15 なくす会会計監査
- * 5/18 東日本連絡会 ZOOM 会議
- * 5/19 全国基地連 ZOOM 事務局長会議
- * 5/20 訴訟説明会 in 昭島・昭代会館
- * 5/21 訴訟説明会 in 昭島・公民館
- * 5/22 全国基地連 ZOOM 事務局長会議
- * 5/26 なくす会議案書等印刷・製本
- * 5/27 訴訟説明会 in 立川・西砂会館
- * 5/27 横田集会・デモ
- * 5/28 原告団&なくす会合同総会
- * 5/29 三多摩平和運動センター総会
- * 5月～8月：弁護士・陳述書作成
- * 6/1 横田基地第2ゲート Standing
- * 6/1 なくす会&原告団役員会議
- * 6/3 立川飛行場包囲平和行進

- * 6/3 訴訟説明会 in 日野・旭が丘地区 C
- * 6/4 訴訟説明会 in 入間・産業文化 C
- * 6/8 東京平和運動 C 幹事会・オルグ
- * 6/11 オスプレイ署名行動 in 福生駅東口
- * 6/12 弁護士+原告団会議
- * 6/14 全国基地連外務・防衛省交渉～交流会
- * 6/15 全国基地連政府交渉 国交省～環境省
- * 6/16 三多摩平和運動 C 幹事会・オルグ
- * 6/28 立川基地への V-22 飛来反対集会
- * 6/30 オスプレイ連絡会役員会議
- * 7/1 横田基地第2ゲート Standing
- * 7/4 オスプレイ東日本連絡会 ZOOM 会議
- * 7/6 なくす会?原告団役員会議
- * 7/7 弁護士+原告団会議
- * 7/10 NEWS印刷～発送作業

☆☆☆☆☆☆ 今後の予定 ☆☆☆☆☆☆☆

- * 7/13 協力団体回り＝諸要請
- * 7/23 オスプレイ署名行動 in 立川駅
- * 8/1 横田基地第2ゲート Standing
- * 8/3 なくす会&原告団役員会議
- * 8/17 オスプレイ連絡会役員会議
- * 8/21 第1回弁論：立川地裁 101号法廷
- * 9/5 オスプレイ東日本連絡会 ZOOM 会議
- * 9/7 なくす会&原告団役員会議
- * 10月：オスプレイ連絡会・政府交渉 (予定)
- * 11/6 第2回弁論 404号法廷
- * 2024年2/19 第3階弁論 404号法廷

「うるさい!」と思ったら…

各自治体には、苦情としてお伝えください。件数が記録されます。

抗議先一覧

- 横田基地：042-552-2511
- 航空自衛隊横田基地：042-553-6611
- 防衛省北関東防衛局：048-600-1800
- 防衛省横田防衛事務所：042-551-0319
- 外務省：03-3580-3311
- 東京都庁：03-5321-1111
- 瑞穂町役場：042-557-0501
- 羽村市役所：042-555-1111
- 福生市役所：042-551-1511

- 昭島市役所：042-544-5111
- 立川市役所：042-523-2111
- 武蔵村山市役所：042-565-1111
- 日野市役所：042-585-1111
- 八王子市役所：042-626-3111
- あきる野市役所：042-558-1111
- 青梅市役所：0428-22-1111
- 入間市役所：04-2964-1111
- 飯能市役所：042-973-2111

横田基地情報

2022年4月～

※確認できたデータのみ。未確認部分あり。

主に「YOKOTAJOHO のブログ」を参考にした。

【オスプレイ飛行日】 (○数字は稼働した機数, 時刻は訓練が終わり着陸した時刻…21 時過ぎのみ)

4/6 ④離陸～沖縄経由で東南アジア方面で訓練～

4/30 ③帰投。うち① 22:03 着。5/3 ①帰投…4/6
に出かけた全機④帰投, 5/4 ①, 5/5 ④, 5/6 ②,
5/8 ①, 5/9 ② 21:43, 5/10 ② 21:49, 5/12
②, 5/15 ① 21:57, 5/16 ② 21:50, 5/19 ①,
5/25 ③横浜ノースドックに。5/30 新③飛来, 5/31 ①
21:52, 6/2 ②, 6/5 ②, 6/6 ①, 6/7 ②, 6/9 ①,
6/10 ②, 6/12 ②, 6/13 ①, 6/14 ②, 6/16 ③22
時頃, 6/21 ③ 21:54, 6/23 ③, 6/24 ③, 6/25 ②,
6/26 ②22時頃, 6/27 ② 22:13, 6/28 ② 23:
20, 6/29 ②, 7/1 ①, 7/6 ③, 7/7 ① 22 時頃

【パラシュート訓練】

5/18C130 ②物資投下, 5/20C130 (人数不明)・
5/21C130 (16 + 7 + 8 人) …日米友好祭で人員降
下, 6/5CV22 ① (CH53 で運ばれてきた兵士 11 人),
6/7CV-22 ① (10 + 11 + 11 人), 6/21C130 ①物
資投下, 6/29 CV22① (9 + 9 人) (2回目降下時
控訴約 4,000 m) …横田基地上空の横田空域上限は
3,650 m

【外来機訓練日】 () 内は機種

※代表的な機種…P8 = 対潜哨戒機, KC130・KC135 =
空中給油機, MC130 = 特殊戦機, UC12 = 軽輸送機,
UH60 や MH60 = 汎用ヘリコプター

※ () 内は機種と訓練内容: T&G = タッチ&ゴー,
LP = ローパス, ○数字は機数。

4/4 MH60R・LP, 4/5 KC130J・T&G, UH60
L・LP, 4/7 U4・LP, 4/12 C12U・LP, 4/19
MH60R・LP2回, 4/24P8・LPとT&G 8回,
4/25UC12F・LPとT&G 8回, 4/26P8・T&Gと
LP 3回, 4/28KC130J・T&G 4回, UC12WT&G,
5/2MH60R・LP, P8/LPとT&G9 回, 5/3P8・
T&G・LP 6 + α 回～ AMと夕方～ 21:30 頃三沢基
地方向に, 5/10C12U & MH60R・LP, 5/16P8A・
LPとT&G, 5/18C130T・LPとT&G, 5/23P8A・
LPとT&G, UC12F も, 5/24UC12F・T&GとLP,
5/25UH60L・LP, 5/31T4・LP, 6/2UC12W・
LP, 6/4UC-12W・T&G, 6/7P8A・LPとT&G,
6/15 P8A・T&G, 6/21 UH60L・LP, 6/22 UC12F・
T&GとLP, 6/23 P8A・T&G, KC130J・T&G,
6/27 UC12F・T&G, UC12W・T&G, 6/28 KC
130J・T&G, 6/30KC130J・T&G

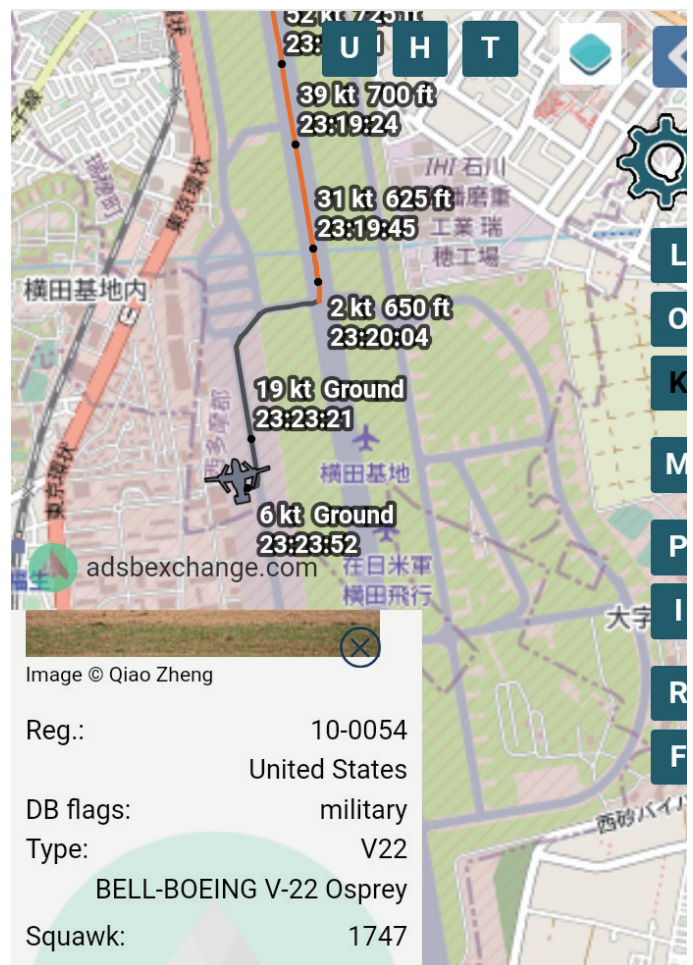
【戦闘機飛来】 (○数字は機数)

4/17F35B ①, 4/28F35B ③, 4/29F35B ③2
回, 4/30F35B ③, 5/9F15 ①, F2 ①, F16 ③,
5/19F35A ②, F16 ②～ 5/22, 5/22EA18G ④,
7/2F35A ④

【その他の情報】

4/18C-12J 部品落下事故 (翼端ライトレンズ・10×4イ
ンチ, 重さ2ポンド=約 900 g), 5/13～19 硫黄島天
候不順の際艦載機訓練 (横田では実施せず), 5/28 横
田基地所属の関係者 (飲酒疑い) 運転する乗用車が豊
島区で物損事故, 6/15 基地内爆破予告事件 (悪戯?)
6/15UH1 悪天候を理由に調布飛行場に目的地外着陸
6/30F-35 整備拠点 (IHI 瑞穂工場) の運用開始の通知,
7/3 独立記念日 (7/4 前日) 花火

globe.adsbexchange.com



↑ 6月28日にオスプレイが22時20分に着陸したことがわかる航跡図 (ADS-B EXCHANGE より)

今後の主な予定

- * 7/23 オスプレ反対署名行動 in 立川 駅北口デッキ13時30分～（1時間）
- * 8/1 オスプレイ反対 Standing 11時～12時…横田基地第2ゲート前
- * 8/21 横田基地公害訴訟 第1回口頭

弁論…東京地裁立川支部（101号法廷）13時裁判所前集合

- * 9/1 オスプレイ反対 Standing …8/1 と同様
- * 10/1 オスプレイ反対 Standing …8/1 と同様
- * 11/6 横田基地公害訴訟 第2回口頭弁論…東京地裁立川支部（404号法廷）

NEWS内容（目次 = CONTENTS）

8/21 第1回弁論にあ悪の方がご参加を……………	1	うるさいと思ったら……………	6
弁護団・原告団役員紹介……………	3	横田基地に関する情報（23年4月～）……………	7
23年度合同総会報告（原告団・なくす会）……………	4	今後後の主な予定……………	8
6/14 全国基地連政府交渉報告（PFAS部分抜粋）……………	5	目次, リレートーク……………	8
経過報告（4/17～）と今後の予定……………	6		

リレートーク

軍隊が駐留しているかの国で

PFAS問題から想起した映画に「漢江（ハンガン）の怪物」がある。この映画は米軍が駐留する韓国での話だ。

冒頭、在韓米軍第8部隊龍山（ヨンサン）基地、霊安室内、米軍人と思われる人物がいなくなった薬品を「漢江に捨てろ」と言う。「埃にまみれたホ



ルムアルデヒドを流してしまいなさい。一滴残らずカラにしたまえ。下水溝に流してしまえばいい。毒だけど。」と命ずる。韓国軍人と思いきム氏が答える。「そんなことをしたら毒薬が漢江に流れます。」やり取りは続く。「だから漢江に捨てるのだ。漢江はとてつもなく大きい。心を広く持とう。命令だ。早く捨てなさい。」それは冬の寒い日だった。その後、漢江で釣りをする人たちの前に小さな異物が現れ、体の一部が欠けた水死体が上がる。数年後、初夏の様相を呈した漢江の川べり。休日を過ぎている人々の前に巨大な「漢江の怪物」が現れた。次々と人々を襲い、少女と少年を連れ去る。そして少女を連れ去られた一家の姿が描かれていく。

私はこの映画の最後を予想できなかった。当初このよ

うな結末に違和感さえもってしまった。その後この監督ポン・ジュノのほかの映画をみることによって、表現への姿勢を感じるようになった。

秀吉の二度の朝鮮侵略、日清日露戦争での地上戦、植民地独立闘争、そして朝鮮戦争と生活の場を蹂躪され続けてきた人々の現実的な思想が背景に横たわっている。他者からの支配を経験した人々たちは、他者、支配者の本質を見極める冷徹で容赦ない目を持つ。

この映画は、2000年2月、在韓米軍人が霊安室で使うホルムアルデヒドを漢江に流した事件をもとにしている。支配者は平然と毒物を垂れ流す。それが娯楽映画の中にとりいれられ、自分たちの夢物語ではない現在への警鐘ともなっている。

今、私たちの前にはPFASという問題が目前に明らかになってきた。(S)

今年になって、2/1, 3/28, 4/5に木更津の陸自オスプレイが立川駐屯地に訓練にやってきた。飛行運用は基地外で転換・垂直離着陸のモード変換を行い、市街地上空も気にしない。2012年の日米合同委員会の合意事項によれば、これらの飛行は違反行為（米軍は守っていないが）。防衛省は立川飛行場の場周経路に入ったので、これらの飛行は問題ないと言っている。おかしい論理です。(M)